

図書館で調べよう！

～実践編～「文化財」その②



民俗文化財 記念物 文化的景観 伝統的建造物群
文化財の保存技術 埋蔵文化財 長野市の文化財

図書館で調べよう！実践編「文化財」その①では、有形文化財、無形文化財、世界遺産の資料の探し方を紹介しました。その②ではその①で紹介出来なかった分野を紹介していこうと思います。また、長野市にある文化財の資料も紹介します。

*善光寺については「実践編 善光寺」、松代地区の文化財については「実践編 松代」をご覧ください。

【凡例】

- ★ () 内は本の背についているラベル。置いてある場所を示しています。
- ★ ラベルに“R”がついている、または“館内”というシールが貼られている本は貸出できません。館内をご利用ください。
- ★ 貸出できない本でも、必要な部分のコピーはできます (1枚…10円)

0 文化財とは (おさらい)

そもそも、これから調べようという文化財とは一体どのようなものなのでしょうか。

- 1 文化活動の結果として生み出されたもので、文化的価値を有するもの。
- 2 文化財保護法で、保護の対象とされるもの。…『大辞泉』(R813/夕) より

その②では、その①に掲載されている表の網かけ以外の部分を調べます。(詳細や表は「文化財」その①をご覧ください)

1 テーマについて調べるキーワード

まず、これから調べるもののキーワードを集めるとポイントを絞って情報を検索することが出来ます。「あっ太君」(館内検索端末) でこれらのキーワードを使って検索すると詳細情報がわかります。

～キーワードの例～

文化財 祭り 郷土芸能 民俗文化財 記念物 史跡 名勝 天然記念物 日本建築
伝統的建造物 文化財保護 長野市・文化財……など

2 入門的な情報源

本を探す前に百科事典や専門事典などの参考資料を見て、テーマの基本的な情報を得ると、一層探しやすくなります。(参考資料コーナーは2階、③～⑤の棚にあります)

- *『日本の祭り文化事典』東京書籍(R386/ニ)
- *『写真で見る日本史跡大事典』全3巻 日本図書センター(291.02/シ)
- *『史跡名勝天然記念物指定目録』第一法規出版 (R291.02/シ)
- *『景観用語事典』彰国社 (R518/ケ)
- *『歴史の町並み事典』東京堂出版(521/ヨ)
- *『文化財のための保存科学入門』飛鳥企画(709/フ)
- *『遺跡保存の事典』三省堂(210.2/イ)……など

3 キーワードにあった図書や視聴覚資料を探す

図書館の資料は、原則としてテーマごとに分類されて書架(本棚)に並べてあります。長野図書館の蔵書の中から、資料の一部を紹介します。

【民俗文化財について調べる】

- 『民俗文化財』岩田書院(709/ミ)
- 『日本の祭りを読み解く』吉川弘文館(386/シ)



【記念物について調べる】

- 『図説日本の史跡』全8巻 同朋舎出版(210.2/ス)
- 『日本の名勝』全3巻 講談社(291.09/ニ)
- 『日本の天然記念物』講談社(462/ニ)
- 『日本の特別天然記念物』JTBパブリッシング(462/ニ)



【文化的景観について調べる】

- 『里山を歩こう Part2』岩波書店(Y291/イ/2)
- 『琵琶湖里山ふるさと散歩』新潮社(462/イ)

【伝統的建造物群について調べる】

- 『日本伝統の町』東京書籍(521/ニ)
- 『「伝統の町並み」の歩き方』青春出版社(521/テ)

【文化財の保存技術について調べる】

- 『文化財建造物伝統技法集成』全2巻 東洋書林(524/フ/1~2)
- 『古建築の技ねまり、はほり』全日本建築士会(521/セ)
- 『日本美術品の保存修復と装演技術 その2』クバプロ(709/ニ/2)

【埋蔵文化財について調べる】

『発掘調査の手びき』国土地理協会 (210.2/ハ)

『発掘を科学する』岩波書店 (202/ハ)



【長野市にある文化財について調べる】

『長野市の文化財 新訂』長野市の文化財図録刊行会 (N709/ナ)

『長野市文化財マップ』長野市教育委員会 (G709/ナ)

『犀川神社のお祭り』ほおずき書籍 (N386/タ)

【視聴覚 (AV) 資料を探す】 (視聴覚資料とは、CD、カセット、DVDなどのことです)

『烏山の山あげ』DVD 東日本鉄道文化財団 (386/テ/6)

『上三原田の歌舞伎舞台』DVD 東日本鉄道文化財団 (386/テ/1)

※ CD・カセットは2階カウンター後方にあります。また、DVDは1階カウンター奥にあり館内視聴のみです。(あつ太君からはDVDの検索は出来ません)

4 新聞・雑誌記事から探す

新聞や雑誌は図書に比べて新しい情報を提供してくれる資料です。棚にない新聞や雑誌は書庫に入っていますので年月日、号数を指定の上カウンターまでお問い合わせ下さい。

【新聞】

- * 信濃毎日新聞朝刊 (昭和 55 年～)・夕刊 (昭和 58 年～)
- * 朝日新聞 * 産経新聞 * 中日新聞 * 日本経済新聞
- * 毎日新聞 * 読売新聞 * THE JAPAN TIMES ...各 10 年分
- * 長野市民新聞 (1996 年～) * 週刊長野 (1985 年 5 月～) ...など

(なお、昭和 55 年以前の信濃毎日新聞は館内 2 階にある信毎データベースにて閲覧することが出来ますので、そちらもご利用下さい)

- 例) 2015 年 3 月 14 日信濃毎日新聞 29 面「松本の水道の歴史今に 国の登録有形文化財に答申」
- 2015 年 1 月 27 日信濃毎日新聞 29 面「文化財 万が一に備え」
- 2014 年 11 月 22 日信濃毎日新聞 37 面「宮田村、稲荷社など文化財指定」
- 2014 年 7 月 19 日信濃毎日新聞 35 面「登録有形文化財、県内 5 カ所」

【雑誌】

雑誌は原則として 3 年保存になります。ただし、雑誌によっては永年保存の物もあるのでご不明な点はカウンターまでお問い合わせ下さい。

- 例) 『木曾路を旅する』 / 『KURA』2004 年 8 月号 (重要有形民俗文化財)

5 インターネットから探す

インターネットでは最新の情報を得ることが出来ますが、あらゆる情報が氾濫しているので信用出来る情報とそうでないものがあり、情報の信憑性を確認する必要があります。以上の点を踏まえて、いくつかのサイトを紹介します。

*文化庁：<http://www.bunka.go.jp/>

*長野県教育委員会：<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/>

*長野市教育委員会文化財課：<http://www.city.nagano.nagano.jp/>

トップページから [市民の皆さんへ](#)>[教育・文化・スポーツ](#)>[文化財](#)>

6 文化財と遺産に関する相談事例の紹介

今までに長野図書館であった相談事例を一部紹介します。

【下田市（静岡県） 了仙寺の歴史を調べたい】

『静岡県の史跡散歩』静岡新聞社（291.5/カ）

『静岡県の歴史散歩』山川出版社（291.5/シ）

※ 長野図書館には以上の資料しか所蔵していなかったため、静岡県立中央図書館に調査を依頼。結果、『下田年中行事』と『静岡県百寺百社』の資料を取り寄せして相談者に見て頂きました。

7 最後に

このように文化財を調べるのにも内容によって調べ方が変わってきます。それに伴い、書架の場所も異なりますので分からないことがありましたらお気軽にカウンターまでお尋ね下さい。

長野市教育委員会：文化財課 「埋蔵文化財センター」の紹介

〒381-2211 長野市小島田町 1414（市立博物館内） 電話：026-284-0004

埋蔵文化財（遺跡・遺物）は「土地に刻まれた歴史」とも言われるとおり、郷土のなりたちや文化を正しく理解するうえで欠くことのできない遺産です。埋蔵文化財センターでは、建設土木工事に伴って発掘調査を実施するとともに、その成果を調査報告書として刊行しています。

*市内の発掘調査報告書

シリーズ『長野市の埋蔵文化財』として、第1集「信濃・長原古墳群」から第148集「中越遺跡2」までを刊行しています。※2017年10月現在；第1集を除き図書館にも所蔵しています。

*全国の発掘調査報告書

埋蔵文化財センターでは、県内及び各都道府県から寄贈を受けた発掘調査報告書やリーフレットを32,388冊（平成29年11月14日現在）収蔵しており、資料としての閲覧が可能です。事前にセンターへお問い合わせください。